



青少協だより



第65号

明るく伸ばそう むつあいの芽

平成27年(2015年)6月30日発行
六会地区青少年育成協力会



子どもたちはおとなを見ています

六会地区青少年育成協力会会長 五十嵐 直美

日頃より、地域の皆さま、学校関係の方々のご理解、ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

子どもの人口は減少しているのに、子どもを巻き込んだ事件は減らずに起こっています。なぜなのか？ その答えが見えない、複雑な社会背景があります。

おとなも昔は子どもでした。環境の中で影響を受けながら徐々におとなになっていきます。子どもの笑顔を守るような行動をとるおとなは、子どもの時の気持ちを忘れてしまったのでしょうか。子どもたちはおとなを見ています。子どもの時の気持ちを忘れずに、笑顔で楽しく協力しながら、安全で安心な顔のつながる環境を作っていく活動をしてまいります。今年度もよろしくお願いいたします。



地域全体で子どもたちを育てる

六会市民センター長 宮沢 義之

六会地区青少年育成協力会の皆さまには野菜ハイキングやウォークラリーを始め、愛のパトロールなど、地域の青少年の健全育成と非行防止にご尽力いただきまして誠にありがとうございます。

高度情報化社会となり、子どもたちを取り巻く環境も大きく変わってきています。LINEによる仲間はずれや、インターネットの持つ匿名性から安易に他人を中傷するなどのいじめも問題となっています。

本市では、子どもの笑顔を守るため、すべての子どもが安心して生活し、学び、心身ともに健やかに成長することができる環境を整えることを目的に、2015年4月に「藤沢市子どもをいじめから守る条例」を施行しました。この条例は、市、学校、保護者の責務や地域社会などの役割を定めています。

地域全体で子どもたちを育てることにより、子どもたちがコミュニティの大切さを学び、地域に愛着を持って成長していけるよう、今後ともよろしくお願いいたします。



六会地区



定例会の様子